

■ 特長

水晶振動子とサーミスタ 一体型の構造です。

- 水晶振動子と一体化することで、回路設計に於けるスペースの省略化を実現しました。
(従来は水晶振動子と温度センサを同一ボード上に搭載)
- 同一気密室内に水晶片と温度センサ (サーミスタ) を搭載し、より水晶片に近い温度を検出可能です。
これにより、従来水晶振動子に比べ周波数温度補正を改善しています。
- 超小型 (1612 サイズ、高さ 0.65mm max.)
- 表面実装対応品です。(リフローソルダリング対応可能)
- 鉛フリーはんだのリフロー・プロファイルに対応します。



Pb Free

RoHS Compliant
Directive 2011/65/EU
Directive (EU) 2015/863

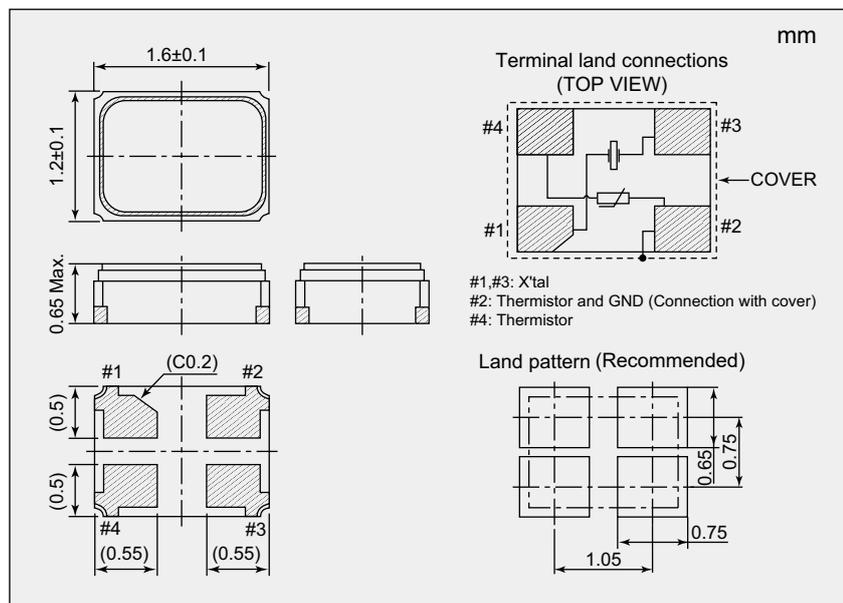
■ 仕様

項目	形名	NX1612SD
公称周波数 (MHz)		$26 \leq F \leq 76.8$
オーバートーン次数		Fundamental
周波数許容偏差 (25 ± 3 °C)		$\pm 10 \times 10^{-6}$
周波数温度特性 (29°Cの値に対して)		$\pm 12 \times 10^{-6}$
動作温度範囲 (°C)		-30 ~ +85
保存温度範囲 (°C)		-40 ~ +105
等価直列抵抗		※ 1 参照
励振レベル (μW)		10 (Max. 100)
負荷容量 (pF)		8
仕様番号		STD-CTI-2

温度センサ (サーミスタ) 仕様

抵抗値 (R25)	100k Ω ± 1%
B 定数 (B25-50)	4250K ± 1%

■ 外形寸法



※ 1 等価直列抵抗

公称周波数 (MHz)	等価直列抵抗 Max. [Ω]
$26 \leq F < 38.4$	80
$38.4 \leq F \leq 76.8$	50

掲載しております標準仕様品のお問い合わせ・ご発注の際には、「形名」「周波数」及び「仕様番号」をお知らせください。それ以外の仕様をご要望の場合は、別途お問い合わせください。